

生活指導だより 「道しるべ」



揖龍夏季大会を終えて

6月29日・30日、また、天候の都合で7月1日の3日間にわたり、揖龍夏季大会が行われました。3年生にとっては、引退をかけた最後の大会となりました。これまでの練習の成果が十分発揮できましたか？



各部主将の挨拶の中で数名が、「感謝の心をもって試合に臨みます。」と言いました。校長先生が、「勝負の世界では、どこかで必ず負けが来る。大切なことは悔いの残らない試合をするためにどのような取組ができるかどうか。」とおっしゃいました。

結果が出た人は、西播・県・近畿・全国へと、上を目指して頑張ってください。また、今回は残念ながら結果に結びつかなかった人もいると思います。1・2年生は悔しい思いをバネに、新チームで頑張ってください。3年生は、ここからが本当の正念場です。部活動で培った力を、進路実現に生かせるよう、頑張ってください！

《目標が、その日その日を支配する。》

半端ないロッカー 日本の美学を世界が称賛

サッカーW杯ロシア大会で、日本代表は素晴らしい活躍を見せた。惜しくも決勝トーナメントでベルギーに敗れた。



しかし、その直後日本代表のロッカールームの画像が大会関係者によってツイッターに投稿され、きちんと部屋を掃除するなどして去ったチームの気遣いに称賛の声が集まっている。

投稿されたのは、使用前のようにきれいで、床や棚にはゴミ一つ落ちていないロッカールームの画像だった。テーブルの上には「スパシーバ(ありがとう)」と書かれたカードと、蒼い紙で折った折り鶴のようなものが置かれていた。

悔しい負けの直後だっただけに、日本代表のマネーをたたえるコメントが世界から殺到。「彼らから多くのことを学んだ。」「日本人の姿勢は最高だ。」「A r i g a t o u」などの言葉がならんだ。

また、試合後の観客席を清掃する日本サポーターが称賛されていることも有名な話である。

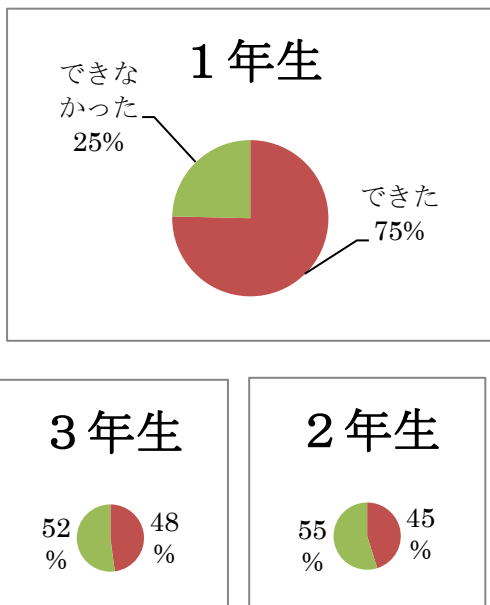
『チーム、観客の両方が偉大な代表だ』とする書き込みもあった。

スポンチアネックス 7月4日(水) 配信より



《見えないうらさをきれいにするよ、見えるところを光り出す》

ノーゲーム・ノースマホデー結果(6月)



7月9日(月)に、ケータイ・スマホ教室を実施します。情報モラルについての大切な話になります。しっかりと話を聞きましょう。

気になること



トラブルがありました

些細なことが原因で、トラブルに発展するということがありました。生活をする上で、お互いの少しの我慢と思いやりで防ぐことができますと思います。気をつけましょう。

不審者情報(警察には連絡済)

・中井橋付近で自転車で下校中、原付につけられるという事案がありました。
・駅前ローソン付近で、声かけ事案がありました。

何かあれば大人の助けを求め、すぐに報告して下さい。